

陽だまり

桔梗が丘自治連合協議会

桔梗が丘地区民生委員児童委員協議会



桔梗が丘「陽だまりのつどい」中止

10月3日(日)桔梗が丘市民センターにて開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大が続くため、誠に残念ながら今年度の開催を中止させていただくことになりました。



サロンだより

8月2日(月)3番町いきいきサロンを開催しました。鉛筆を使つての脳トレです。故事ことわざは皆さんの得意分野で、一生懸命取り組まれるのが素晴らしいと思いました。そして、今月も桔梗が丘保育園の子どもたちがサロンを訪れてくれました。折り紙で造った“ひまわりのブローチ”をプレゼントしてくれ、各々がそれを胸につけ飾りました。その後じゃんけんゲームでおやつのやり取りをし、盛り上がりました。



(園児からのプレゼント)



“支えあう 住みよい社会 地域から”

足早に秋が近づいているのを感じます。パラリンピックが無事終わりました。開催の可否については、いろいろな意見があると思いますが、選手の皆さんの活躍ぶりは素晴らしく多くの感動を与えてもらいました。水泳のメダリストで全盲の木村敬一さんは、リオ大会の後「自分を変えたい」と英語が話せない中、単身で渡米しました。苦勞の連続だったのではと想像しますが、彼は「僕の人生は物心ついた頃にはもう完全に光を失った闇の中だった。(中略)でも知ってほしいことがある。僕が生きてきた、泳いできた闇の中は温かくて居心地がよくて、とても幸せな場所だということ」と書いています。障がいがあるということは不便だけ不幸ではないと多くの方が言っておられます。障がいは固定されたものではなく、社会や取り巻く人々の見方、考え方、関わり方によって大きく変わるものだと思います。必要な時に適切な手助けができる。そんな一人になりたいものです。

まちの保健室だより

災害への意識、常に持ちましょう!



- 家具の置き方、工夫していますか?
- 非常時持ち出しバッグの準備、できていますか?おくすり手帳も。
- ご家族同士の安否確認方法、決まっていますか?
- 避難場所や避難経路、確認していますか?

避難場所の確認



まちの保健室 (桔梗が丘南市民センター内にあります)

TEL 65-1299

桔梗が丘市民センター TEL65-1206

地区民生委員児童委員

TEL